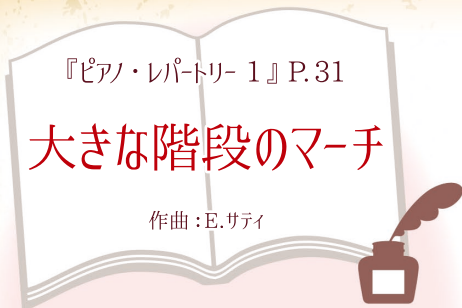


# 隠れた名曲から辿る音楽史

Chapter  
11

ピアノ科ベーシックコース主教材『ピアノ・レパートリー1・2』で取り上げている作曲家の作品や生涯、当時の時代背景などをとおして、古今東西の音楽の歴史を紐解いていきます。



『ピアノ・レパートリー 1』P.31

## 大きな階段のマーチ

作曲：E.サティ

『大きな階段のマーチ』は、サティが子ども向けに書いた全3巻に渡るピアノ曲集『子供の曲集』第2巻〈絵に描いたような子供らしさ〉の第3曲です。原曲の楽譜には、サティ自身による物語風の詩も書き込まれており、音楽絵本のような楽しさもあります。

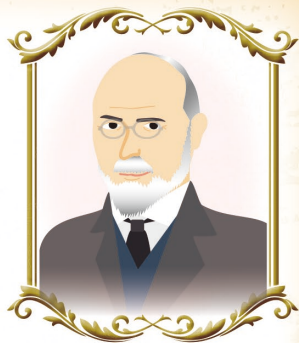
楽曲は左右5本の指、計10個の音のみで構成されており、臨時記号なども使われていないので、両手とも指のポジションを変えずに白鍵だけで弾くことができるようになっています。

## エリック・サティ (1866年-1925年)

既成概念にとらわれない自由な作風で、“音楽界の異端児”とも評されたフランスの作曲家、芸術家です。

幼い頃に母を亡くしたサティは、生まれ故郷でもあるフランス北西部の港町オンフルールに住む父方の祖父母のもとで幼少期を過ごし、教会のオルガン奏者から音楽を学びます。やがて父の暮らすパリへ移り、1879年にパリ音楽院へ入学しますが、校風になじめず1886年に中退。当時多くの芸術家が集った街モンマルトルのカフェなどでピアノを弾いて生計を立てる一方で、幅広い分野の芸術家たちと交流を深めたり、さまざまな思想に傾倒しながら独自の創作活動を展開しました。

40歳の頃には私立音楽院のスコラ・カントルムへ入学し、対位法などの作曲技法を改めて学び、優秀な成績で卒業。この頃から、友人のドビュッシーやラヴェルの後押しもあって、サティの音楽は徐々にパリ音楽界で注目を集めるようになります。その後59歳で病気により他界するまで、BGMの元祖とも言われる『家具の音楽』や、親交のあった詩人コクトー、画家ピカソらと作り上げたバレエ作品『パレード』など、伝統にしばられない革新的な音楽を生み出し、当時から現代に至るまで数多くの音楽家に多大な影響を与えています。



**代表作** ピアノ曲『3つのジムノペティ』、『3つのグノシエンヌ』/シャンソン『ジュ・トゥ・ヴ』(\*)  
※作曲のみ。その後サティ自身がピアノ独奏版を編曲しています。

### サティくんに聞く

## 20世紀の西洋音楽 ～フランス近代編～



私が生きた19世紀末から20世紀初頭は、近代化の波に乗って伝統的な西洋音楽が今に続く音楽へと目まぐるしく展開していった過渡期、いわば“古典的な音楽と新しい音楽をつなぐ時期”だったのだ。

17世紀から300年近くの間、西洋の作曲家たちは伝統的な「調性音楽」(長調と短調からなる音楽体系)に基づいて曲を書いていたんだ。簡単に言うと、長い間決められたルールに沿って作曲していたってことだね。でも、19世紀半ばを過ぎると、表現の可能性を追求する作曲家たちによってそのルールは少しずつ崩されていき、20世紀に変わる頃、フランスでこれを完全に破ったのが私やドビュッシー、ラヴェルなんだ。

私は、中世ヨーロッパの時代にグレゴリオ聖歌で使われていた「教会旋法」という音階を自分の作品に取り入れるなどして、これまでになかった音楽のあり方を示したよ。一方、ドビュッシーやラヴェルらは、それまでの音楽家が追求した内的表現や民族主義と

いったものから離れて、“色彩”や“時の流れ”、“自然”といったものを表現することを重視した音楽を確立した。それらは『印象主義』(元は絵画上の用語。気分や雰囲気などの“印象”を重視する音楽)と呼ばれ、その技法は世界中の作曲家に大きな影響を与えたんだ。

その後も『表現主義』(人間の内面を描こうとする音楽)や『原始主義』(人が本来持つ原始的な強さを表現する音楽)、『新古典主義』(後期ロマン派への反動として、古典的美学、古い曲種や形式に再び目を向け、それらを新たに活かそうとした音楽)をはじめ、“新しい音楽”を求めてさまざまなムーブメントが世界のあちこちで起こり、そこから現代音楽が開花していったよ。



C.ドビュッシー (1862-1918)  
伝統的な長調、短調の観念を崩壊させ、20世紀の音楽の先駆けとなった作曲家。

歳が近いサティとは友人であり、同じ作曲家として切磋琢磨したよ。



M.ラヴェル (1875-1937)  
卓越した管弦楽の手法で“管弦楽の魔術師”とも称される作曲家。

尊敬する先輩であったサティの音楽には、大きな衝撃と影響を受けたよ。

## ピアノ・レパートリー 1・2

～時代様式、スタイルを学ぶ～

「ピアノ・スケッチ」を修了程度のお子さまから大人の初心者の方までを対象に、著名作曲家の作品を中心として、四期(バロック、古典、ロマン、近現代)それぞれの時代様式の特徴がよく表われている楽曲を集めたテキストです。



### ピアノ・レパートリー 1

- 定価：1,000円+税
- 品番：T31-114
- 対応級：ピアノ科ベーシックコース 5～2級
- 収録曲：全15曲



### ピアノ・レパートリー 2

- 定価：1,000円+税
- 品番：T31-115
- 対応級：ピアノ科ベーシックコース 3～2級
- 収録曲：全12曲

対応SMFミュージックデータ [1巻：6曲セット/2巻：4曲セット] 定価：各800円+税  
『ローランド ネットワーク サービス』会員専用ページにてダウンロード購入いただけます。